

もくぞうせんじゅかんのんりゅうぞう
93. 木造千手観音立像

■ 指定日

昭和57年10月9日

■ 種別

有形文化財 彫刻

■ 年代

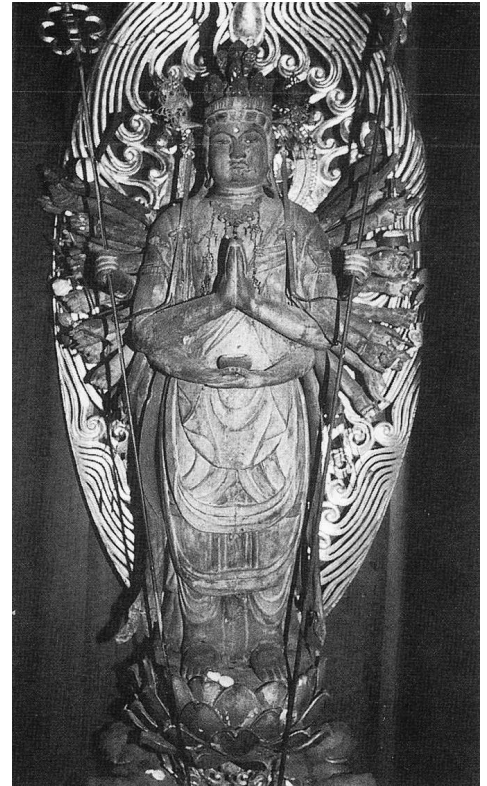
平安時代

■ 所在地

朝来市上岩津

■ 所有者

鷺原寺



■ 内容

鷺原寺の本尊で、観音堂内に安置される秘仏。

木造十一面千手観音像、42臂の通常の形で、衣文の流れも細かく、面貌もきびしく重厚な感じである。地方仏らしいところもあるが、おそらく中央仏であろう。年代は平安時代後期と思われる。観音堂自体もすぐれたものであるが、これは生野の廃寺内山寺本堂から移築されたものと伝わる。